

まわり

vol.20

平成21年4月30日発行

地域医療連携室
だより

早いもので桜の季節を過ぎ、花菖蒲の時期にさしかかっていますが、先生方におかれましては如何お過ごしでしょうか。

当院は、昨年の10月1日付で「社会保険庁」から「独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構」の管轄になりましたが、その結果、自主的な病院整備の許可が得られるようになりました。これを見て当院では、病院の能力向上を目的とした改修工事を行うことに致しました。

具体的には、病院内にある健診部門を県道を挟んで南側の用地に建物を新設して移動させ、空いた健診部門のスペースを病棟に改装する計画です。これにより、病棟と手術室の動線の改善、ならびに入院患者さんに不評であった6床室、2床室を減らして4床室、個室を増やすなど、病院の機能性と快適性の向上をはかる予定です。

今のところ竣工は来年の夏頃の見込みで、少し先になりますが、当院の診療業務はこの改装工事の期間中も影響を受けませんので、今まで通りのご指導、ご支援のほど、お願い申し上げます。

平成21年4月吉日

病院長 石川 正



地域医療支援病院
宮崎江南病院
病院長 石川 正
宮崎市大坪西1-2-1
TEL.0985-51-7575
FAX.0985-53-8821

院内紹介

リハ視点で褥瘡対策を考える

シーティング外来開設!!



リハビリテーション部 第一係長 金子茂穂

フィットしていない靴を履き、靴ズレやマメをつくった経験がある方は多いと思います。ですので、靴を選ぶときはサイズ、形状が自分にあってるか慎重に考慮することは当然です。しかし車いすの場合はどうでしょう。サイズや形状を選ぶ余地はほとんどなく、「空いている車いすをどうぞ」というのが現実です。不適合の車いすを使用した結果、褥瘡に至るというケースは少なくありません。利用者にとって、車いすは常に自分の体と接している物です。つまり靴と同じような存在なのです。靴を選ぶような感覚で、車いすを選ぶことができれば、利用者にとって優しい座位環境を提供できるはずです。

当院では、車いす等の環境設定により快適な座位環境を提供し、車いす利用者の能力を最大限に引き出す援助技術（シーティング）に力を入れています。その活動の一端としてシーティング外来を開設いたしました。

シーティング外来の手順

手順1 診察（形成外来にて）

医師が皮膚トラブル等の状況について診察を行います。医師が車いすやクッションの調整が必要だと判断した場合は、シーティング外来適応となります。

手順2 評価＆シーティング

リハビリにて、身体的な評価（身体寸法の計測・骨格変形の確認等）を行い、適切な車いすの大きさ・形状を検討します。当院が保有する車いすや座位補助具等の調整を行い、実際に試乗して頂き、安全性と座位快適性の検証を行います。最後にシーティングの詳細を記した「車いす処方のご提案」をお渡し致します。

手順3 シーティングが地域でも実践できるように

紹介元の病院、施設だけではなく、実際に福祉用具の選定に関するケアマネージャーや業者と連携をとり、快適な座位環境獲得のためのお手伝いも行います。

こんな状況の方は、
ご相談ください。

- ①お尻に発赤（褥瘡）ができる。
- ②お尻が座面から、すり落ちる。
- ③座っているうちに体が傾く。
- ④座り心地がよくない。痛みの訴えが多い。
- ⑤車いすで食事がとりづらい。
- ⑥車いすがこぎにくく、疲れる。



車いすも多種多彩!!

福祉先進国である北欧では、車いすの形状を調整できるモジュラー型車いすが主流となっています。残念ながら日本においては、北欧のような車いす環境を整備している病院、施設はほとんどありません。当院も例外ではありませんでしたが、一昨年よりいろいろなタイプの車いすや関連用品を少しずつ導入しています。当院に導入した高機能型車いすをご紹介します。（その他多様なクッションも整備しています）

モジュラー型車いす



簡単な作業で、車いすをパーツごとに分解することができます。パーツの構成の仕方によって様々な仕様に調整することができます。（当院保有台数2台）



ティルト型車いす

座面から大きく車体を傾けることができ、寝たきりに近い方の座位を実現します。画像のタイプは、背もたれのクッション性も抜群です。（当院保有台数3台）

お問い合わせ先

宮崎江南病院 リハビリテーション部 TEL.0985-51-7575



地域医療を 支える

このたび江南病院の登録医に加えて頂きました。クリニック草(かや)、院長の田坂と申します。平成19年7月宮崎市郡司分に胃腸科・内科・外科の医院として開院致しました。

医院の場所は宮崎空港と県の運動公園の中間位、近くには県の消防学校や宮崎第一中学校・高等学校のあるところです。近くに東宮花の森などの新しい住宅街も開けてきていますが、宮崎市内と言っても田や畠の多い自然に恵まれたところです。

以前から自然に囲まれた癒しのクリニックを創りたいと考えておりました。木造で壁は珪藻土の温もりの感じられる造りにしました。施設は太陽熱を利用した床暖房になっており冬でも太陽が出ていれば自然のポカポカとした温かみを感じることができます。建物の周囲に雑木の林をつくり山野草を植え院内のどこからでも緑が見えるようにしました。季節の花が咲きメジロなどの野鳥が花の蜜を目当てに訪れます。宮崎フラワーフェスタのフラワーラリーの会場としても指定して頂き、多くの方々にお越し頂いております。

医院の名称の草(かや)は自然に関連した名前をつけたいと考えているときに、知り合いの姓名判断をされている方につけて頂きました。草を「かや」と読むのは仏教用語に由来し人名としても使われているそうです。草にはその地域に根付いていくという意味がこめられています。

私は大学を昭和60年に卒業後医師になり宮崎大学医学部の第2外科に籍をおき、一般外科、呼吸器

クリニック草 院長 田坂 裕保

〒880-0924 宮崎市大字郡司分甲1069番地1
TEL. 0985-65-7775
FAX. 0985-65-7776



院長 田坂 裕保

外科、心臓外科、血管外科、内分泌外科、消化器外科など多くの疾患の患者さんを受け持ち手術を経験致しました。関連病院では消化器外科を中心に地域医療を勉強してまいりました。西郷村(現美郷町)国民健康保険病院の2年間の勤務時にはご高齢者の多い過疎の村での貴重な経験をすることができました。こういった経験を生かし消化器疾患を中心とした内科診療や軽症の外傷治療などで地域のかかりつけ医として皆様のお役にたっていきたいと考えております。近隣の企業の産業医として健診などもさせて頂いておりますので、より専門の検査や治療が必要な方をご紹介したいと思っております。

当院は在宅にも積極的に取り組んでおります。状態が急に悪くなったときに入院治療をお願いしたり、江南病院での入院治療が終了され自宅に戻られる方の在宅医としての支援をさせて頂きたいと考えております。

2・3月の実施状況

2月 (2月19日実施)

- 最近の内科症例(消化器疾患を中心に)(内科)
- 2008年前期における肝胆脾手術症例について(外科)
- 院内紹介 シーティング外来について
- 右前腕切断患者への筋電義手の使用経験(形成外科)
- 当科における鎖骨遠位端骨折の治療(整形外科)

3月 (3月12日実施)

- 橈骨遠位端粉碎骨折の治療経験(整形外科)
- 2008年の肺手術症例について(外科)
- 院内紹介 支援相談員の業務について
- 当院におけるheat-press injury症例の治療成績(形成外科)
- 小児・成長期のスポーツ障害に対する画像診断(放射線科)

今後の予定

5月21日(木)
6月18日(木)

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金
内科	初 診	8:30~10:00	渡邊 玲子	西山 美保	松尾 剛志	増田 稔	平山 直輝
		10:00~12:00	岩坪 修司	松尾 剛志	高木 信雄	平山 直輝	戸倉 健
	再 診	平山 直輝	石川 正	石川 正	石川 正	石川 正	松尾 剛志
		高木 信雄	岩坪 修司	渡邊 玲子	渡邊 玲子	岩坪 修司	
		増田 稔	平山 直輝	戸倉 健	戸倉 健	戸倉 健	渡邊 玲子
		西山 美保	今村 卓郎	北村 和雄			西山 美保
	特 殊 再 来 (午後)			高木 信雄	高木 信雄		
					戸倉・岩坪		
外科	初 診・再 診	白尾 一定	秦 洋一	白尾 一定	中島 洋	秦 洋一	
				中島 洋			
	乳腺・甲状腺外来 (午前)						白尾 一定
	ストーマ外来 (午後)	秦 洋一 (第1、3月曜)					
形成外科	NST外来 (午後)			白尾 一定 (第3水曜は除く)			
	初 診・再 診	大安 剛裕	塩沢 啓	大安 剛裕	塩沢 啓	大安 剛裕	
		吉牟田 浩一郎	橋口 叔子	橋口 叔子	吉牟田 浩一郎	塩沢 啓	
整形外科	1 診	松元 征徳	本部 浩一	松元 征徳	松元 征徳	本部 浩一	
	2 診	村上 弘	近藤 梨紗	近藤 梨紗	本部 浩一	村上 弘	
放射線科	CT / MRI / RI	杜若 陽祐・結城 康弘・宮田 裕子・伊藤 泰教					
	血管造影	結城 康弘					
	内 視 鏡	伊藤 泰教					
プライマリーケア (午後)		平山 直輝 (高木 信雄)	高木 信雄 (平山 直輝)	渡邊 玲子 (増田 稔)	増田 稔 (西山 美保)	西山 美保 (渡邊 玲子)	

*都合により変更になる場合があります

受付時間 8:30～11:00

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

編集
後記

今年の桜は花散らしの雨に遭い花見をするには天気も花も都合が悪かったように思います。寒暖の差も激しかったので体調をくずされた方も多いのではないでしょうか。

さて、今回の表紙はいちごの花にとまつた蜜蜂を狙った渾身の1枚です(笑)4月上旬に某いちご農家で「いちご狩り」をしてきました。自分でちぎったいちごをそのまま口に運べるというなんとも贅沢な体験♪「へた」の数を数えてみたら82個も食べてました!!109個も食べていた驚異的な友人もいましたが…。また来年も行こう!!と今から意気込んでおります。みなさまも是非(^ ^)

E-mail:renk203@mist.ocn.ne.jp 地域医療連携室 北御門 奈月

ご意見・お問い合わせ

宮崎江南病院 地域医療連携室

TEL.0120-855-082 FAX.0120-855-083

地域医療連携室長:白尾 一定
専任担当:北御門 奈月